報道された広大

#東広島に科学技術研究所を、県の振興会議（議長・吉田典可広島大教授）が知事に提言―優秀な人材・設備を集中（中国、11・13）

#文化＝福島正則の広島城改易で新説、本丸上段石垣壊し恭順の意、広島大工学部三浦正幸助教授（中国、11・17）

#チェルノブイリ原発汚染、胎児の甲状腺にがん化する細胞―広島大グループ発見、崩壊や変形、因果関係解明へ（読売、11・18　中国、11・22）

#文化＝帝釈峡遺跡発掘、潮見広大名誉教授が講演、骨・石で読む旧石器―縄文（中国、11・19）

#緑地帯＝鏡花漫談①～⑧、広島大大学院生、呉　東龍（中国、11・24～12・3）

#広島大の推薦・特別選抜入試、一〇一〇人が挑む（中国、毎日12・1）

#東広島にコース移し五日開催、フェニックス駅伝（毎日、12・1）

#文化＝V・ウルフの小説と映画「オルランド」、現代に復活する両性体験者、新たな興味を加えるフェミニストの視点、坂本公延　広大総合科学部教授（中国、12・2）

#参院補選、私の提言＝問われる政党への信頼、具体的な政策示して、広島大教授（法）中川　剛さん（読売、12・3）

#「チェルノブイリ」医療荒廃、多発する小児甲状腺がん、器具も薬品も医者も不足（読売、12・3）

#インタビュー＝コメ緊急輸入の波紋、国際相場早くも急騰、シワ寄せは途上国に、広島大学生物生産学部教授　三国英実氏（中国、12・3）

#全日本学生王座戦で準優勝、広島大弓道部＝夏の惨敗バネに、三倍の練習量　無心にうてた（中国㈮、12・3）

#広島大が募集要項（中国、12・4）

#広大体育会が三〇周年、植樹やジム建設を計画（中国㈮、12・4）

#フェニックス駅伝　初コースに九八八人―健脚より衣装、沿道わく（中国東広島版、12・7）

#会社帰り気軽に学んで、広大法学部、二部PRポスター一五〇社に送る（中国㈮、12・8）

#広大工学部長に茂里教授を選出（中国、12・10）

#推薦・特別選抜、二八一人が合格、広大（全紙、12・11）

#恩師抄＝黙々と学ぶ姿が教訓に、藤井聰尚　広島大教育学部教授（中国、12・11）

#来春までに農住組合設立、広大の「下見学生街」地区（中国東広島版、12・18）

#広島大生〝ウオッ！〟十六日間秋休み、来年アジア大会―ボランティアに参加を（読売12・18）

#十一の同窓会一本化了承、広島大（中国、12・21）

#ほのぼの＝神楽で伝えた日本の心、広島大職員、中増　享さん（中国、12・20）

#低レベル放射線、急がれる影響研究、体内被爆児も危険？広大グループ示唆（読売、12・22）

#ア大会期間中　休業延長し広大が協力―組織委は六〇〇人の留学生活用や医療協力要望へ（中国、12・23）

#広大二チーム県代表に、県アンサンブルコンテスト開幕（朝日、12・23）

#こちら引っ越しに汗―広島大文学部（中国㈮、12・28）

#中国論壇＝地方政治の復権、「価値」に根ざす政策を　広大法学部教授川崎信文さん（中国、1・3）

#アジア大会ボランティア―大学生の参加広がる、広大など休業延長し協力（毎日、1・6）

#ここが聞きたい＝「国際家族年」でアドバイス、親子のきずな考え直そう、豊かな夫婦関係基に、広大学校教育学部教授　高橋　超さん（中国、1・8）

#新学部長に渡部氏、広大総合科学部（中国、1・8）

#読書＝近世の文化と日常生活、R・V・デュメルン（佐藤正樹、広大総合科学部助教授　訳、星雲社）（中国、1・10）

#ウエルカム！米国人大学生〝一方通行〟解消へ、秋にも短期留学制―広大・岡大など候補（中国、1・10）

#全学生に性体験尋ねる―広島大アンケート「そこまで…」反発も（朝日、読売、1・11）

#あすから手術室改修、広大病院（中国、1・14）

#センター試験初日、第一ハードルに一万三千人、広島大本部激励大しゃもじ登場（中国、1・16）

#社会人特別選抜入試に三十七人挑む、広島大（中国、1・19）

#毒ガス遺伝子変異、大久野島被害の肺がん死者解析、「二重異常」も発見、広大など日米グループ（中国、1・23）

#交流のたすき留学生も力走―広大駅伝大会「疲れたけど楽しい」（中国東広島版、1・23）

#広島大など三大学で受け付けスタート、二次試験願書（朝日、1・23）

#広島大教授二十八人が退官へ（中国、1・27）

#経済学部長に佐野氏―広島大（中国、2・3）

#国際都市広島への提案、地名ローマ字表示美しく、熟慮を加え簡単に、山田　純広島大学総合科学部助教授（中国、2・3）

#新学部長に間田氏、広大学校教育学部（中国、2・4）

#広大文学部　移転始まる（中国、朝日、毎日2・5　日経、2・4）

#現代の短編小説をどう書くか、「中国新聞新人登壇」によせて―生活深く観察しよう、表現への情熱も大切に　広島大教授　相原和邦さん（中国、2・7）

#でるた＝想像力への苦難　広島大医学部教授　P・D・アンドリュー（中国㈮、2・7）

#県内から八人、広島大推薦入試合格（朝日、2・10）

#医学部長に調枝氏、歯学部長は杉中氏―広島大（中国、2・11）

#創造の喜びを―広島大教育学部の片岡教授最終講義（中国東広島版、2・11）

#国際化へ弾み二事業―JICAセンターに設計費、広大に国際協力研究科新設　政府予算復活折衝（中国、朝日、2・14）

#広大原医研の改組も（中国、2・15）

#広大残る三学部も移転GO―建設予算が復活、開発科学前期は四十二人―広大大学院の定員（読売、2・15）

告知板

―総合科学部創設二十周年記念シンポジウム―

広島大学総合科学部は、旧大学設置基準下でかずかずの制約を受けながらも、一般教育と専門教育の一体化と学問の新しい組み替えと総合化を目指し、一九七四年六月七日に発足した。このたび、創立二十周年を迎えるにあたり、新しい大学設置基準のもと共通の理念を掲げて設立された諸大学・学部に協力を仰ぎながら、左記表題のシンポジウムを開催し、高等教育変革の大きな転換期の意義と学問のパラダイムの組み替えの必然性を問い直したい。

―――○―――○―――○―――

▽日時　一九九四年七月一日㈮～二日㈯

▽場所　総合科学部東棟K211号室

▽◉第一部（学問論「学問にとって総合性とは何か」

●基調報告＝木下冨雄（社会心理学、摂南大学経営情報学部教授、京都大学総合人間学部前学部長）

●パネリスト＝木下冨雄、村上陽一郎（科学論、東京大学先端技術センター長）、米沢富美子（物理学、慶応義塾大学理工学部教授）

●コーディネーター＝金田　晉（比較美学、広島大学総合科学部教授）

◉第二部（大学論「新構想大学・学部の理念・現実・課題」

●基調報告＝蓮實重彦（表象科学、東京大学教養学部長）

●パネリスト＝児嶋眞平（有機化学、京都大学総合人間学部長）、蓮實重彦、丸山幸彦（日本古代史、徳島大学総合科学部長）

●コーディネーター＝渡部三雄（統計物理学、広島大学総合科学部教授、四月一日同学部長予定）

▽報告書＝出版社を交渉中